

第18回全日本中学生男女ソフトボール大会に協賛

記録的猛暑の夏、全餅工はお餅パワーで若者たちを応援！

摂氏40度を超える記録的な猛暑に見舞われた2018(平成30)年。この夏も全国各地で中学生の各種スポーツ大会が開催され、その幾つかを全国餅工業協同組合は協賛・後援させて頂きました。

8月10日(金)~13日(月)には、大阪市此花区の舞洲運動広場(セレッソスポーツパーク舞洲)を舞台に、「第18回全日本中学生男女ソフトボール大会」が開催されました。全餅工ではスポーツのエネルギー源として適した包装餅を各チームへプレゼント。また、応援に訪れたご家族や大会関係者に向けて、国内産水稲もち米100%使用の包装餅のプロモーションを行いました。



大会には、全国から女子46チーム、男子16チームの強豪が集結。最高気温36℃、湿度70%※という過酷な環境下にもかかわらず、暑さに負けない激闘が繰り広げられました。

※気象記録はいずれも気象庁大阪地区統計より

大会に先立って8月10日(金)には、監督会議が開催されて全餅工も協賛団体として挨拶。また参加全チームが入場行進を繰り広げた開会式では、会場アナウンスによって「カーポローディング」に対する認知拡大を図るとともに、お餅とスポーツの親和性や、出場全チームに切り餅セットをプレゼントすることなどが紹介されました。

試合会場となる舞洲運動広場は縦210m×横210mの広大なグラウンドで、ソフトボールの試合が同時に8面も取れるほどの広さです。全餅工では、グラウンドに隣接する場所に特設ブースを設け、「10月10日はおもちの日」の幟を天高く掲げて、次のようなプロモーション活動を展開しました。



おもち大明神で運試し！大吉が出れば切り餅セットを贈呈！

来場者におもち大明神の「おみくじ」への参加を誘引。見事に大吉を引き当てた方には切り餅セットをプレゼントさせて頂きました。

外れてもセカンドチャンス！SNS投稿で切り餅セットをプレゼント

残念ながらおみくじで大吉を引けなかった人にはスマートフォンや携帯電話で、おもち大明神と記念写真を撮って頂き、タグ付けをして投稿した方には切り餅セットをプレゼント。

餅カーボ漫画チラシで“おもちのメリット”をわかりやすく紹介！

餅カーボ漫画チラシのサンプリングを行い、スポーツ選手の試合前のエネルギー補給やカーボローディングの実践におもちを食べて頂けるようにPRしました。

出場各チームの代表者におもちを贈呈！

本戦に出場した全62チームの登録選手全員分の切り餅セットを用意し、各チームごとに代表者へ手渡しで贈呈。各チームのご健闘を祈り、応援の言葉を掛けさせて頂きました。

大会は3日間の試合日程を無事終えて、男子は長崎KSC(長崎)が2年ぶり6回目の優勝、女子はAICHI DREAM RUSH(愛知)が初優勝を果たしました。女子優勝チームの選手たちは大会前におもち大明神にしっかりと必勝祈願に来てくれていました。おもちパワーの御利益があったのかもしれませんが！

全国餅工業協同組合では、このようなスポーツ協賛活動等を通して、包装餅がスポーツ時に効果的な食べ物であることを広めるとともに、ニッポンの若者の未来を全力で応援していきたいと考えています。

